

2010年2月22日

各位

会社名 株式会社WOWOW
代表者名 代表取締役社長 和崎 信哉
(コード番号 4839 東証マザーズ)



第60回ベルリン国際映画祭 パノラマ部門 国際批評家連盟賞受賞！

劇場用映画レーベル「WOWOW FILMS」の『パレード』が、ドイツ・ベルリンで開催された第60回ベルリン国際映画祭（現地時間2月11日～21日）で、国際批評家連盟賞を受賞しました。

国際批評家連盟賞は、コンペ、パノラマ、フォーラムの各部門から、それぞれ優れた1作品に贈られる賞で、本作はパノラマ部門54作品から選出されました。

本作は、『世界の中心で、愛をさけぶ』、『GO』の行定勲監督がかねてから映画化を熱望していた作品です。原作は第15回山本周五郎賞受賞作である、吉田修一の青春群像劇「パレード」（幻冬舎文庫）。主演には、映画・舞台を中心に活躍し、本格的実力派俳優として高い評価を得ている藤原竜也のほか、香里奈、貫地谷しほり、林遣都、小出恵介という人気・実力ともに秀でた若手俳優5人が出演しています。

2009年10月、第14回釜山国際映画祭でワールドプレミア上映が行われ、韓国でも大きな注目を集めました。また、今年3月に香港で開催される第4回アジア・フィルム・アワードのベストフィルムにもノミネートされるなど、海外で高い評価を受けています。

「WOWOW FILMS」は、“映画”が本来持っている特性を最大限に生かした作品を企画・製作し、世界に送り出すことを目的として、2007年に立ち上げた劇場用映画レーベルです。

これまでに公開された『犯人に告ぐ』『きみの友だち』『その日のまえに』『パレード』に続き、4月24日（土）には、最新作『武士道シックスティーン』が全国で公開されます。

【問合せ先】 (マスコミ関係) 広報部 TEL03(4330)8080
(IR関係) IR経理部 TEL03(4330)8089

【行定勲監督および藤原竜也さんの受賞のコメント】

<行定勲監督>

日本の若者の複雑な人間関係を描いた作品は海外で受け入れられているということが意外でありますが、非常に嬉しいです。国際批評家連盟賞をいただくのは、今回で3度目ではありますが、ステップアップする際にいただいている賞なので、本当に光栄です。ベルリンの上映会場でも和気藹々として、この作品への関心度を感じられました。この作品には一人歩きして行ってほしいです。

<藤原竜也さん>

とても嬉しいです。一番いいタイミングでこのメンバーで仕事ができたと考えています。僕は本当に自由に演じさせていて楽しかったですし、受賞は全て監督の力量ですね。

【WOWOW FILMS 『パレード』について】

出演：藤原竜也 香里奈 貫地谷しほり 林遣都 ・ 小出恵介

竹財輝之助 野波麻帆 中村ゆり 正名僕蔵 キムラ緑子 / 石橋蓮司

監督・脚本：行定勲 原作：吉田修一（幻冬舎文庫） 音楽：朝本浩文

公開：渋谷シネクイント、新宿バルト9ほか全国にて絶賛公開中



(C) 2010 映画「パレード」製作委員会

都内のマンションに暮らす男女4人の若者達。几帳面で健康オタクの会社員・直輝、自称イラストレーターの未来、無職で恋愛に依存している琴美、先輩の彼女に恋している大学生の良介。それぞれが不安や焦燥感を抱えながらも、“本当の自分”を装うことで優しく怠惰に続く共同生活。そこに男娼のサトルが加わり、町では女性を狙った暴行事件が連続して起こり始めた。穏やかだった日常は歪み始め、やがて思いもよらない結末が彼らに訪れる…。

【WOWOW FILMS 最新作『武士道シックスティーン』について】

主演：成海璃子、北乃きい

監督：古厩智之 脚本：大野敏哉 古厩智之 原作：誉田哲也（文藝春秋刊）

公開：2010年4月24日（土）より、テアトル新宿ほか全国ロードショー



(C) 2010 映画「武士道シックスティーン」製作委員会

剣道一筋で生きてきた「剛」の香織、そして気楽に剣道を楽しんできた「柔」の早苗。剣道をテーマに向かい合う対照的な二人の少女が、悩み、葛藤の末にたどり着いた答え。ただ勝つためでもなければ、ただ楽しむだけでなく、共に生き、新しい道を見つけるために戦う。

剣道に取り組む二人の少女の、挫折や苦悩を知って成長していく姿を通して、スポーツを好む人々、勝負事に挑む人々、そして若者から大人まですべての人々に清々しさを与え、人生を前向きにしてくれる、最高の“武道”青春エンターテインメント！！